

感染症発生状況

令和3年9月29日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和3年9月21日（火）～9月24日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】118名 【職員】0名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】39名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：咳・鼻水（39名）、熱（32名）、下痢・腹痛（21名）、発疹（2名）

疾病別：手足口病（6名）、気管支炎・肺炎（2名）

【職員】症状別：なし

疾患別：なし

ようやく新型コロナウイルス感染症も下火になりました。

ワクチンを受けられない子どもたちにとって、喜ばしい事態になっております。

同時に夏風邪の手足口病とヘルパンギーナも激減しています。

これからは例年、この時期から流行するRSウイルスとノロウイルス感染症に注意しましょう。

【症状別の発生状況】

手足口病 厨川、河北、河南地域で減少しました。

気管支炎・肺炎 盛南地域で増加しました。

【県の状況（9/13～9/19）】

手足口病は、前週より減少しましたが、県央、奥州地区及び盛岡市で警報値（定点あたり患者数5人）を超えました。本疾患は、夏季に4歳位までの幼児を中心に流行し、口の中や手足に水疱性の発疹が現れます。手洗いは十分に行い、タオルの共用を避けることが大切です。稀に髄膜炎を併発する場合がありますので、高熱や嘔吐などの症状がある場合は、速やかに受診しましょう。

RSウイルス感染症は、例年、秋から冬にかけて流行します。症状は風邪症状から重症の細気管支炎や肺炎など様々ですが、乳幼児と高齢者は重症化しやすい傾向にあります。感染経路は飛沫及び接触感染で、予防には咳エチケットと手洗いの励行が重要です。

新型コロナウイルス感染症は、この週は68人の新規患者報告がありました。2週連続で報告数が大きく減少しましたが、スポーツ活動、飲食店、職場、教育・保育施設等でクラスターの発生、県外の患者との接触による感染事例が確認されています。一方で、ワクチン接種が進んでいます。ワクチンには、発症や重症化を予防する効果が確認されていますが、接種後でも感染することがあるので、マスク着用や3密回避等の基本的な感染予防対策を継続しましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】